



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月29日

上場会社名 株式会社ニューフレアテクノロジー 上場取引所 東  
 コード番号 6256 URL <http://www.nuflare.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重光文明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 河野真人 TEL 045-370-9127  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	28,728	18.6	7,443	△11.1	7,332	△12.0	4,375	△11.4
26年3月期第3四半期	24,219	△8.4	8,369	△26.8	8,330	△26.6	4,938	△20.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,605百万円 (△8.1%) 26年3月期第3四半期 5,008百万円 (△20.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	364.66	—
26年3月期第3四半期	411.56	—

当社は平成25年10月1日を効力発生日として、1株を100株に分割する株式分割を行っております。そのため、上記1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	62,436	39,891	63.9	3,324.26
26年3月期	65,200	36,501	56.0	3,041.81

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 39,891百万円 26年3月期 36,501百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△7.6	11,600	△34.5	11,500	△35.1	7,000	△40.1	583.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	12,000,000株	26年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	－株	26年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	12,000,000株	26年3月期3Q	12,000,000株

平成25年10月1日付で1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、上記期中平均株式数（四半期累計）につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、消費税率引き上げの影響により、消費者マインドに弱さがみられるものの、個人消費は底堅い動きとなっており、生産活動には下げ止まり傾向がみられます。また、設備投資や企業収益は横ばい傾向がみられ、雇用情勢は改善傾向にある等、景気は緩やかな回復基調が続きました。

しかしながら、消費者マインドの低下や海外景気の動向等により、景気が下振れするリスクもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

半導体業界においては、スマートフォンやタブレット型端末と共にクラウドサービス拡充やビッグデータの利用によりサーバー需要が増加し、半導体の高性能化・低消費電力を可能にする微細化技術関連投資を進める動きは堅調に推移しました。

このような環境のもとで、当社グループは、主力の電子ビームマスク描画装置等の拡販に努めてまいりました。その結果、売上高につきましては、28,728,807千円(前年同期比18.6%増)となりました。

また、損益面につきましては、四半期純利益は、4,375,874千円(前年同期比11.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、62,436,588千円(前連結会計年度末比2,763,528千円減)となりました。これは、グループ預け金等が減少した一方で、仕掛品、現金及び預金、受取手形及び売掛金等が増加したことが主な要因となっております。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、22,545,517千円(前連結会計年度末比6,152,850千円減)となりました。これは、設備投資に伴う未払金、未払法人税等及び長期借入金等が減少した一方で、支払手形及び買掛金等が増加したことが主な要因となっております。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、39,891,071千円(前連結会計年度末比3,389,322千円増)となりました。これは、利益剰余金の増加が主な要因となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきまして、平成26年5月8日公表の予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の投資その他の資産(退職給付に係る資産)が20,781千円、退職給付に係る負債が36,799千円それぞれ増加し、利益剰余金が16,018千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	802,148	4,039,707
グループ預け金	20,900,000	7,000,000
受取手形及び売掛金	17,715,544	19,813,993
仕掛品	11,798,492	17,164,635
繰延税金資産	1,108,193	397,096
未収還付法人税等	—	1,149,344
その他	1,249,139	1,549,875
流動資産合計	53,573,518	51,114,652
固定資産		
有形固定資産	9,692,735	9,626,811
無形固定資産	697,684	570,917
投資その他の資産	1,236,178	1,124,207
固定資産合計	11,626,597	11,321,936
資産合計	65,200,116	62,436,588
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,171,035	11,813,471
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
未払法人税等	4,073,656	51,705
前受金	3,343,367	4,143,538
製品保証引当金	546,524	550,275
役員賞与引当金	20,565	—
事務所移転費用引当金	86,129	—
その他	5,515,663	1,948,395
流動負債合計	24,756,942	19,507,386
固定負債		
長期借入金	1,000,000	—
退職給付に係る負債	2,337,265	2,501,780
資産除去債務	383,923	390,167
その他	220,235	146,182
固定負債合計	3,941,424	3,038,130
負債合計	28,698,367	22,545,517
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,486,000	6,486,000
資本剰余金	1,986,000	1,986,000
利益剰余金	28,458,515	31,618,371
株主資本合計	36,930,515	40,090,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	83,227
為替換算調整勘定	178,229	246,942
退職給付に係る調整累計額	△606,995	△529,469
その他の包括利益累計額合計	△428,766	△199,299
純資産合計	36,501,749	39,891,071
負債純資産合計	65,200,116	62,436,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	24,219,591	28,728,807
売上原価	7,694,307	11,943,324
売上総利益	16,525,284	16,785,482
販売費及び一般管理費	8,155,802	9,341,938
営業利益	8,369,482	7,443,544
営業外収益		
受取利息	41,761	27,554
受取賃貸料	568	5,106
その他	6,117	8,216
営業外収益合計	48,446	40,877
営業外費用		
支払利息	20,960	10,211
為替差損	16,534	93,525
退職給付会計基準変更時差異の処理額	30,114	30,114
その他	19,921	17,838
営業外費用合計	87,531	151,689
経常利益	8,330,397	7,332,732
特別損失		
固定資産除却損	—	23,076
特別損失合計	—	23,076
税金等調整前四半期純利益	8,330,397	7,309,656
法人税、住民税及び事業税	3,127,119	2,063,696
法人税等調整額	264,508	870,085
法人税等合計	3,391,628	2,933,781
少数株主損益調整前四半期純利益	4,938,769	4,375,874
四半期純利益	4,938,769	4,375,874

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,938,769	4,375,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	83,227
為替換算調整勘定	70,085	68,712
退職給付に係る調整額	—	77,525
その他の包括利益合計	70,085	229,466
四半期包括利益	5,008,855	4,605,340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,008,855	4,605,340
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、半導体製造装置及び同部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。